

平成 28 年 3 月 4 日
商 工 中 金

「地域中核企業支援貸付制度」適用 地元庄内産の食材を活用した再成形ソフト食事業を強化する 介護給食の株式会社ベストを金融面からサポート！

商工中金は、平成 27 年 4 月に「地域中核企業支援貸付」を創設しています。この制度は、地域中核企業が収益力向上のために行う新事業進出や事業再編等を民間金融機関と協調して後押しし、地域の関連企業等への波及により地域経済全体の活性化を目指すものです。

商工中金（酒田支店）は、同制度を活用し、株式会社ベスト（本社：山形県鶴岡市、代表者：斎藤 秀紀氏）に対し、地域金融機関と協調して、介護用ソフト食事業の拡大に必要な資金 5 千万円を融資しました。

株式会社ベストは、給食受託サービスや食事の宅配事業を行っています。また、約 10 年前に地元素材を多く活用した介護用ソフト食の製造・販売に参入し、現在では、全国の病院をはじめ、介護施設や在宅の高齢者に提供しています。なお、食材の仕入では地元の周辺企業と数多く取り引きを行い、山形県内の本社・工場・営業所において地域雇用に貢献しています。

今回、同社は、顧客ニーズへの対応と同業他社との差別化を図るため、魚類中心であった介護食に肉類を追加して商品ラインアップを強化し、介護用ソフト食事業を拡大していく事業計画を策定しました。同社の介護ソフト食は、従来の刻み食やペースト食と異なり、特許取得した独自製造で、柔らかく、飲み込みやすく、かつ見た目も本物そっくりに再成形しているのが特長です。また、今回の計画では、地元庄内産豚肉の活用と新規雇用を予定しています。

商工中金は、こうした同社の計画を地域経済への波及効果や雇用拡大に貢献するものと高く評価し、地域金融機関と協調して必要資金を融資しました。

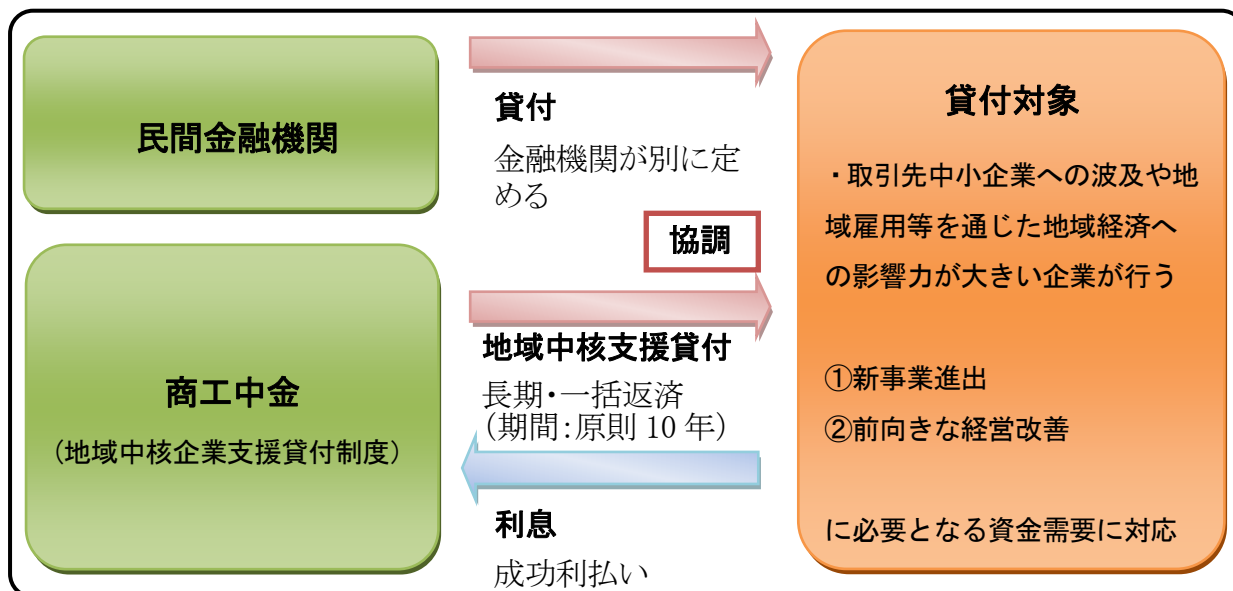
これからも商工中金は、同制度の活用を通じて、直接融資のみならず、経営課題に対するさまざまなソリューションや情報提供を行い、支援対象企業を核とした地域への波及効果の高い取組みを通じて地域経済の活性化へ貢献してまいります。

【株式会社ベストの概要】

所在地	山形県鶴岡市布目字宮田 163-1	資本金	1 千万円
代表者	斎藤 秀紀	従業員数	274 名（平成 28 年 1 月現在）
業種	給食受託サービス業	設立	昭和 60 年 2 月

【地域中核企業支援貸付制度】

1. スキーム概要



2. 貸付制度の概要

○貸付条件

貸出形式	証書貸付
限度額	5億円
償還方法	期限一時返済
利率	成功の場合は当金庫所定の利率、不成功の場合0.6%
貸付期間	原則10年

○利率（成功判定）

- ・利率は、事業の成否に応じた変動金利とする。
- ・債務者の直近決算の経常損益が赤字の場合は0.6%、黒字の場合は商工中金所定の利率とする。
- ・なお、黒字の場合であっても、新事業計画の場合は、当該計画の売上、経営改善計画の場合は、当該計画の経常損益それぞれに対する達成率が一定未満の場合は0.6%とする。